



アゲートスライス

～作り方～

エポキシレジンとは？

エポキシレジンとは「**主剤**」と「**硬化剤**」の2液を混ぜて化学反応により硬化させる樹脂のこと

-----※硬化不良を防ぐ※-----

注意点①

比率を間違えない



注意点②

よく混ぜる



※取り扱う際※



★3種類のレジン★

波専用レジン



混合比 **2:1**
主剤 硬化剤

硬化時間 25°C 2日間

適応作品 波アート等の薄い作品

クリスタルモールドレジン



混合比 **3:1**
主剤 硬化剤

硬化時間 23°C 3日間

適応作品 トレーやキューブ等の分厚い作品

コーティングレジン



混合比 **4:3**
主剤 硬化剤

硬化時間 23°C 3日間

使用用途 作品のコーティング

用意するもの



材料

■波専用レジン ■シュプリームホワイト ■着色剤 ■フレーク

道具

電子スケール アゲートモールド ガストーチ 竹串 ガムテープ
ビニール手袋 紙コップ 混ぜ棒 カバー箱 ガストーチ

★作り方★



①ガムテープでモールドの埃を取りながらキズがないかを確認する。

埃・キズが残るとそのまま固まってしまうたり痕になってしまう為、要確認する。

また、曇ったモールドを使用すると、完成後も曇ってしまうので劣化したモールドは交換する。



②レジンを混ぜる

主剤2：硬化剤1の割合で波専用レジンを混ぜる。

アゲート1枚につき90g(主剤60g:硬化剤30g)

気泡が入らない様にゆっくりと混ぜ、濁りがなくなるまでしっかりと混ぜる。

③ レジンを3つに分ける



紙コップに15g,15g,5gの3つに取り分ける。
残りの55gのレジンは残しておく。

④ レジンに着色剤を混ぜる 【パールマイカバージョン】



15gの2つのレジんに大豆1個分くらいの
パールマイカを混ぜる。
5gのレジンにはフレークを混ぜる。

⑤ モールドに流し込む

1色目を外側から
↓
2色目を1色目の内側に
↓
透明レジンを2色目の中心に
※レジンの流動を促す
為高めの位置から流す



④ レジンに着色剤を混ぜる 【アルコールインクバージョン】



15gのレジんに少量のシュプリームホワイトを入
れる。
もう1つの15gのレジんに8滴から10滴のアルコ
ールインクを混ぜる
5gのレジンにはフレークを混ぜる。

⑤ モールドに流し込む

透明レジンをモールド全体
に流し込む
↓
1色目を外側から流し込む
↓
2色目を1色目の外側に流し
込む



⑥ フレークを真ん中に置く

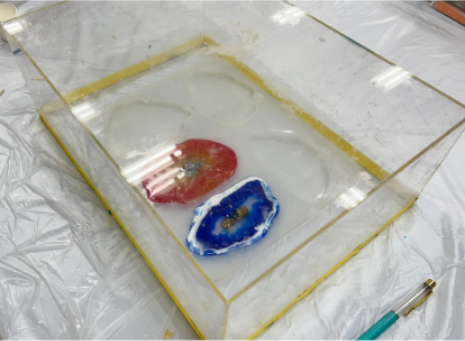
フレークは、混ぜれば混ぜるほど細くなる。
透明レジんに混ぜないでそのまま乗せても良いが
硬化後デコボコする。





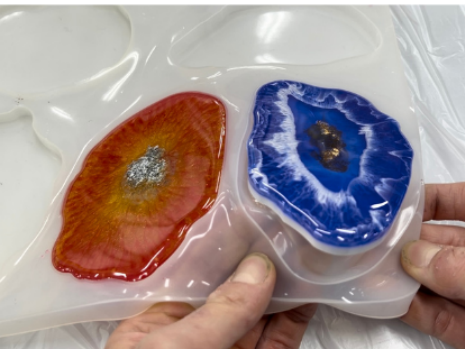
⑦ガストーチで気泡を飛ばす

フレークに当てると焦げるので注意する。



⑧約2日間硬化を待つ

硬化中にホコリがつかないように箱などでカバーをする。



⑨完全硬化後にモールドから外す

バリがあったらヤスリで削る。



アゲートスライス完成！

※こちらのテキストを無断で複製し第三者に開示することを禁じます
※レッスンの内容は予告なく変更になる場合がございます
※レッスンで使用していない材料を使用したアレンジ品等のご質問はお控え下さい

エポキシアート協会の情報は
各SNSからご確認頂けます⇒



LINE



Instagram

ハンドメイド素材の店

～ハンドメイドで使用する材料を豊富に揃えています～



オリジナル材料
その他材料の購入はこちら⇒

